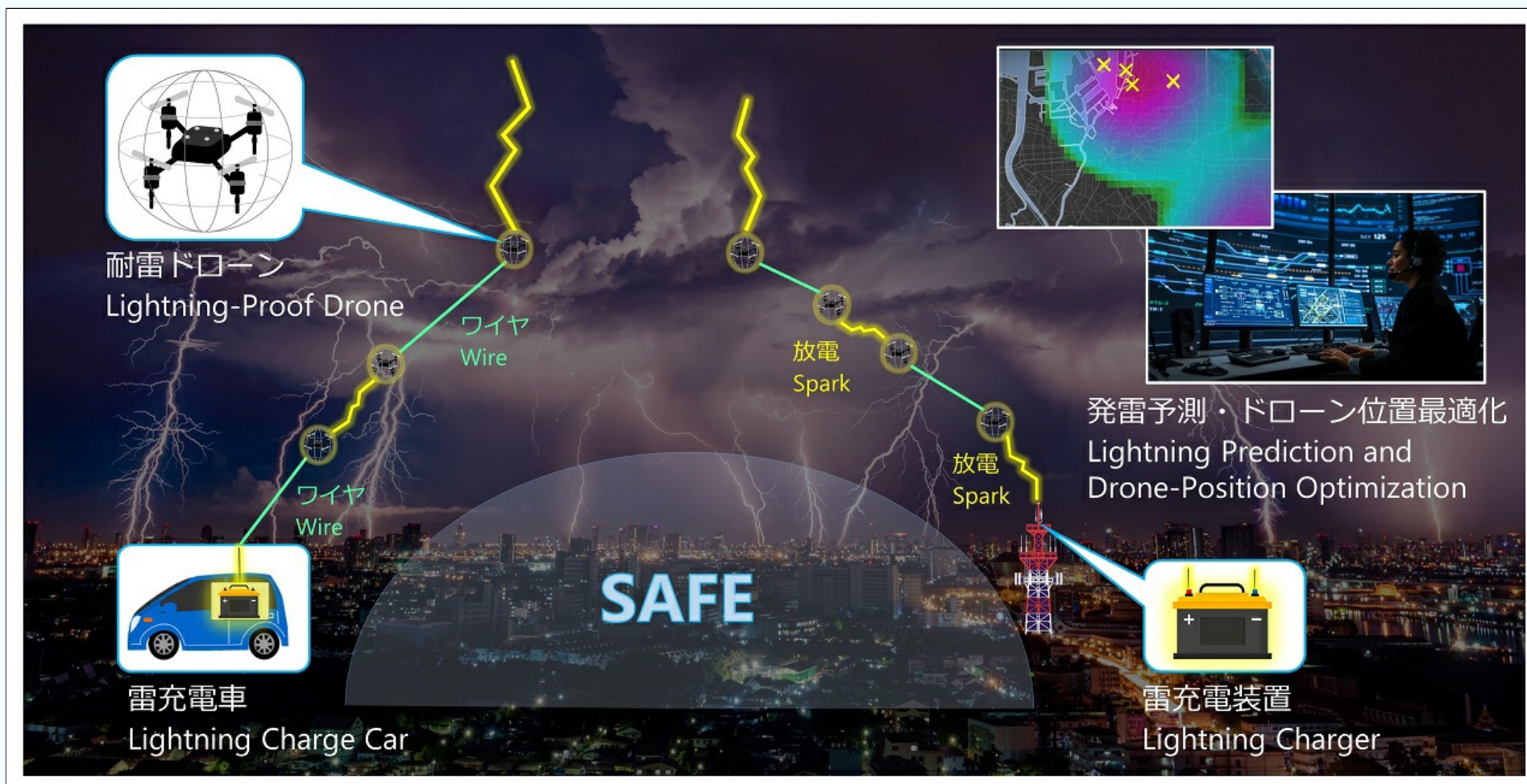




落雷を受けても故障しないドローンで、落雷から街を守ります

概要

スマート社会の課題である落雷被害を未然に防ぐため、ドローンを利用した落雷制御・充電技術を研究しています。落雷が直撃しても誤作動・故障しない耐雷ドローン技術に加え、数分後の雷雲状況・発雷点を詳細に予測する技術により、落雷を高精度に捕捉し、充電車などに導きます。2030年の実用化をめざしています。



特徴

- ドローン間隔を最適制御することでワイヤを全て接続しなくても自由度の高い誘雷が可能
- 発雷位置予測に基づき最適な位置にドローンを飛行させることで、広いエリアを効率的に防護

利用シーン

- 通信・電力・交通といった重要インフラへの落雷被害防止
- 屋外イベントなどにおける観客・スタッフや設備への落雷被害防止

今後の展開

- ハードウェア（耐雷ドローン、充電装置）、ソフトウェア（雷予測、ドローン最適配置）両面で技術開発を進め、2022年に自然環境での雷制御・充電実験を開始します。

コラボレーションパートナー

- 岐阜大学、北海道大学

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp